

## 小豆島で中東の研修員が 地域のブランディングについて学びます

自分の国の文化や歴史背景を反映させたユニークかつ高品質な商品を発掘し、先進国をターゲットに市場のニーズをくみとり「売れるものをつくる」視点と「売るノウハウ」を実践的に学習する研修が、2019年6月29日から始まっています。

日本の市場を見学したり、海外商品を取り扱う企業を訪問し、日本企業のマーケティング事例を学びながら、研修員は、自国の特産品のブランディング化や伝統産業の海外市場への展開を探ります。

7月18日には、香川県の小豆島町を訪問し、オリーブで世界的に有名となった小豆島の地域ブランディングに向けた取り組みを学びます。今回の訪問で、自国の特産品をどのように海外にプロモートし、輸出振興の突破口とするかについて理解が深まることが期待されます。是非、取材をご検討ください。

■研修コース名：先進国市場を対象にした輸出振興/マーケティング戦略（C）

■研修期間：2019年6月29日～8月3日 於 JICA 九州センター他

■参加国（6か国・7名）：アフガニスタン、エジプト、シリア、チュニジア、モロッコ、ヨルダン

■取材対象日程：（取材申し込みは、以下問合せ先までご連絡ください）

講義・視察先	日時	場所
小豆島町役場にて「小豆島におけるオリーブ産業振興」講義	7月18日（木） 10:45～12:00	小豆島町片城甲44-95 (なお、昼食は視察も兼ね、道の駅小豆島オリーブ公園を予定)
東洋オリーブ（株）視察	同14:00～15:00	小豆島町池田984-5
（株）高尾農園視察	同15:30～16:30	小豆島町池田1277-1

【本件に関する問い合わせ先】
JICA九州国際センター研修業務課 中野、中司、林 TEL 093-671-8347 FAX : 093-671-0979